

各位

平成24年10月10日

近畿日本ツーリスト株式会社
ブランド戦略室 広報 担当：立花
TEL:03-6891-6824

旅行取扱状況の概観（平成24年8月分）

海外旅行の取り扱いは、一般団体・学生団体とも前年を大きく上回り、団体旅行合計で前年比140.8%と大幅に伸長した。企画旅行については、取扱人数・取扱額とも前年を下回った。

この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比96.8%と前年を僅かに下回った。

国内旅行の取り扱いは、一般団体・学生団体とも前年を大幅に上回り、団体旅行合計では前年比111.0%と前年を大きく上回った。企画旅行については、取扱人数・取扱額とも前年を下回った。

この結果、国内旅行総取扱額としては、前年比97.4%と前年を僅かに下回った。

外国人旅行は、前年比171.5%となり、前年から大幅に増加する結果となった。

上記の結果、8月の総取扱額は、前年比98.1%と、前年を僅かに下回る結果であった。

1. 海外旅行

(1) 団体旅行

一般団体は、ロンドンオリンピック関連団体を中心とする取扱い件数の大幅な増加により、前年比165.6%と前年を大幅に上回り、学生団体も前年比121.9%と前年を大きく上回った。その結果、海外団体旅行としては前年比140.8%と大きく伸長する結果となった。

(2) 企画旅行

ホリデイは、取扱額・取扱人数とも前年比89.9%であった。方面別では、引き続きヨーロッパ、オセアニア、中国方面を中心に伸び悩んだ。

2. 国内旅行

(1) 団体旅行

一般団体は、前年比111.3%と前年を大きく上回った。学生団体も、スポーツをはじめとする各種大会や合宿・遠征等の修学旅行以外の取扱いが伸長し、前年比110.7%であった。その結果、国内団体旅行として前年比111.0%と前年を大幅に上回った。

(2) 企画旅行

メイトは、取扱人数で前年比99.0%、取扱額は前年比93.8%であった。方面別取扱人数の状況では、TDR・東京商品や東北向け商品などは前年を大きく上回ったが、九州方面や沖縄方面は伸び悩んだ。

※月次取扱額は、KNTとKNT北海道、KNT九州、KNT東北、KNT中国四国、KNT商事、KNTアジアの合算額となります。

以上